

III. 高畑町裁判所跡地の整備計画

4. 庭園ゾーン・庭園鑑賞エリア 整備計画

(5) 庭園ゾーン 基本計画（地割、園路、建物、植栽）

○地割・園路

◆地割・園路の整備に関する方針

- ・ 地割は、特に斜面の下部に流出土が堆積している。石の据え直しと同時に土のすき取り、叩き締め直し整地作業を実施し、流出した箇所には盛り土で不陸を調整する。
- ・ 園路は既存の飛石石敷を修理して使用する。エリアによっては、人止めの対策として、柵の設置を検討する。動線計画に示した園路柵箇所には、園内の竹を用い、竹垣の設置を行う。
- ・ 竹垣の種類は1m以上の高さで金閣寺垣など、曲線を綺麗に出す場合は竜安寺垣などの意匠を検討する。



参考例：金閣寺垣

○建物



「家庭裁判所分室」として使用されていた頃の「現況図面」

○植栽

◆植栽の整備に関する方針

- ・ 毎木調査の結果、経年的に繁茂したモウソウチクの影響で、中低木類の枯死が目立つ状態であった。低木類では日陰に強い種類が多くみられた。
- ・ 樹勢が比較的良好なものについては維持管理の対象とし、樹勢が顕著に弱っているものについては安全管理、維持管理の面から判断し、伐採の対象とする。
- ・ 庭園ゾーンの護岸石組、園路の修理作業に際して、一部モウソウチクの伐採、根の抜根を行い、地割の復元整備を目指す。なお、庭園ゾーン東側の竹林については維持することとする。
- ・ 園内にみられる樹種の中で、イヌマキ、イロハモミジが意図的に多く植栽されていることがわかる。それら当初の植栽については、補植を選ぶときの優先的なものとする。
- ・ 植物相調査において、自生する在来種、逸出種、植栽種などの記録を行っている。敷地内の整備を行い際には、重要種に損傷をあたえないようにするなど、配慮が必要である。



割腰掛事例：藪之内宗家庭園



滴翠美術館提供：茶室

◆待合腰掛についての整備の方針

- ・ 「家庭裁判所分室」として使用されていた頃の「現況図面」にL字型の建物が示されている。
- ・ 形から、割腰掛の形式と判断される。
- ・ 庭園遺構における腰掛の立地から、屋根は片流れか招き風が適当である。

◆雪隠についての整備の方針

- ・ 「家庭裁判所分室」として使用されていた頃の「現況図面」にみられる情報は1畳程度の大きさということだけである。
- ・ サイズから考えて、下腹雪隠、砂雪隠の両方を配置する。
- ・ ただし、いずれも使用目的というよりは、飾りのためであるが、動線復元を考えた場合に必要建物要素であると考えられる。



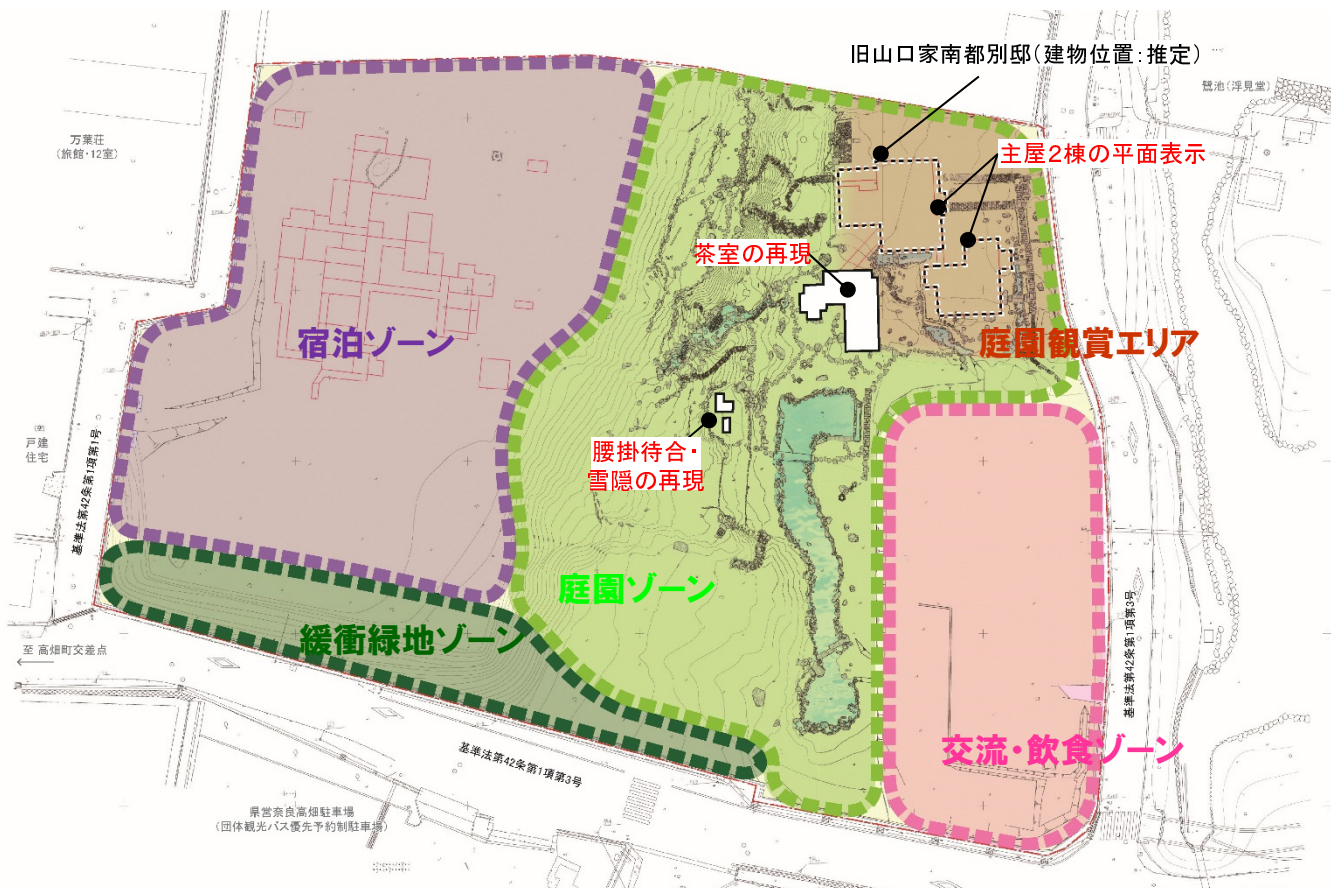
滴翠美術館提供：茶室

Ⅲ. 高畑町裁判所跡地の整備計画

4. 庭園ゾーン・庭園鑑賞エリア 整備計画

(6) 庭園鑑賞エリア：茶室・腰掛待合・雪隠の再現、旧山口家南都別邸主屋2棟の平面表示

- ・ 大正期の山口家南都別邸時代の姿を目標に、庭園に必要な要素として、茶室、腰掛待合、雪隠を再現する。
- ・ 山口家南都別邸の成り立ちを感じられるよう、主屋2棟の平面表示を行う。
- ・ 茶室は、鮮明な外観写真が残されていることから、可能な限り往時の姿を再現する。
- ・ 腰掛待合、雪隠は、遺構の攪乱度合いが大きく再現が難しいため、資料からの情報や同時期のものを類推し整備する。
- ・ 旧山口家南都別邸の主屋2棟があった箇所は、庭園の一部として平面表示する。



山口家南都別邸茶室の往時の姿を伝える古写真



平面表示のイメージ

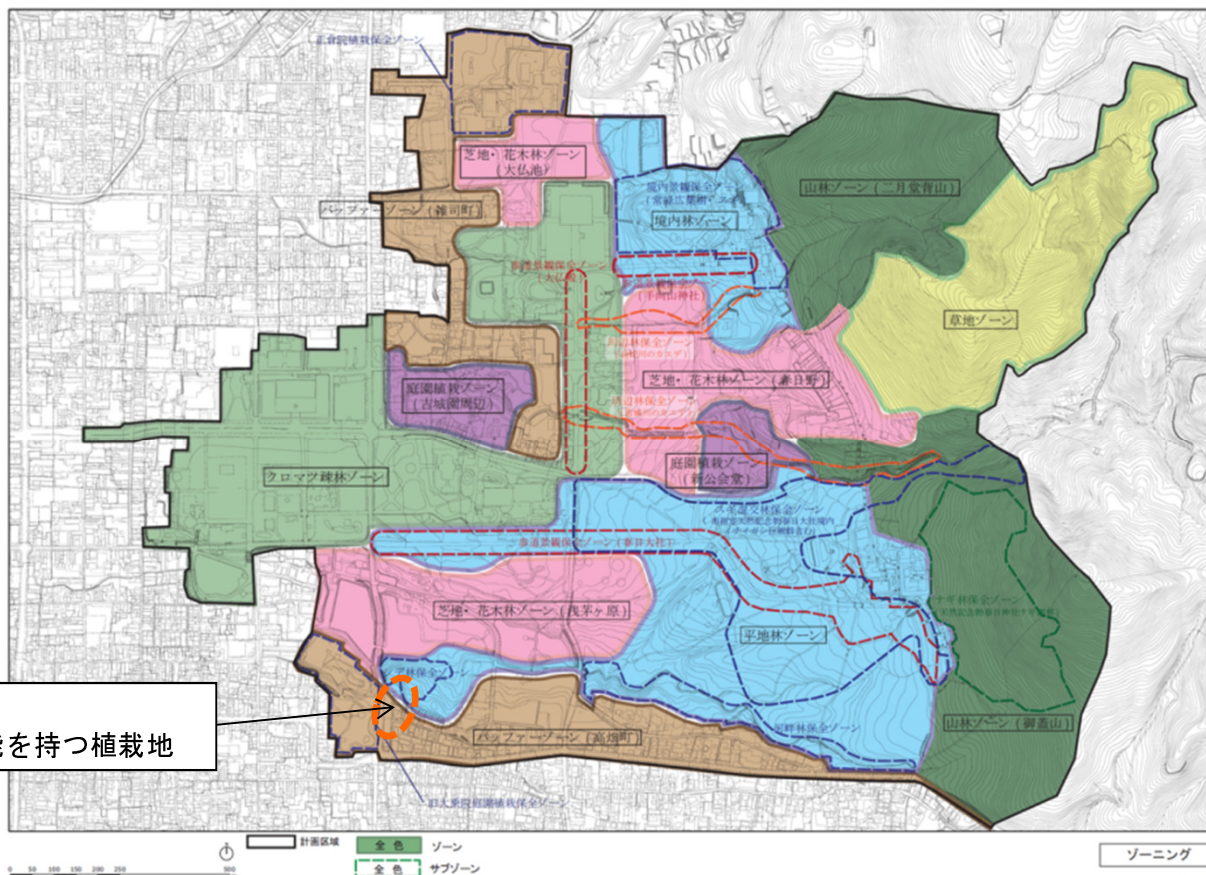
Ⅲ. 高畑町裁判所跡地の整備計画

5. 植栽計画

(1) 奈良公園植栽計画における計画地の位置づけ

- ・ 奈良公園及びこれと一体となった区域の植栽の目標と植物管理のあり方を定め、適切な植物管理を施すことにより、自然資源や歴史文化資源を守り、景観や公園利用の魅力を高めることを目的に奈良公園植栽計画を策定している。
- ・ 奈良公園植栽計画では、高畑町裁判所跡地を「バッファゾーン（高畑町）」に位置づけ、公園外周の調整エリアとして、緩衝機能が主体となることから、樹種構成や鬱閉度等については特に規定しないものとしている。
- ・ なお、ナンキンハゼ対策及び重要樹木の保全、街路樹等による景観形成については、一定の配慮を行うゾーンとしている。

奈良公園植栽計画
ゾーニング図



バッファゾーン（高畑町）
・ 隣接する市街地との緩衝機能を持つ植栽地

Ⅲ. 高畑町裁判所跡地の整備計画

5. 植栽計画

(2) 毎木調査結果 (2015年12月～2016年6月)

- 調査結果、下表に示すとおり現存木1,052本、枯死木58本の合計1,110本の植栽木が確認された。

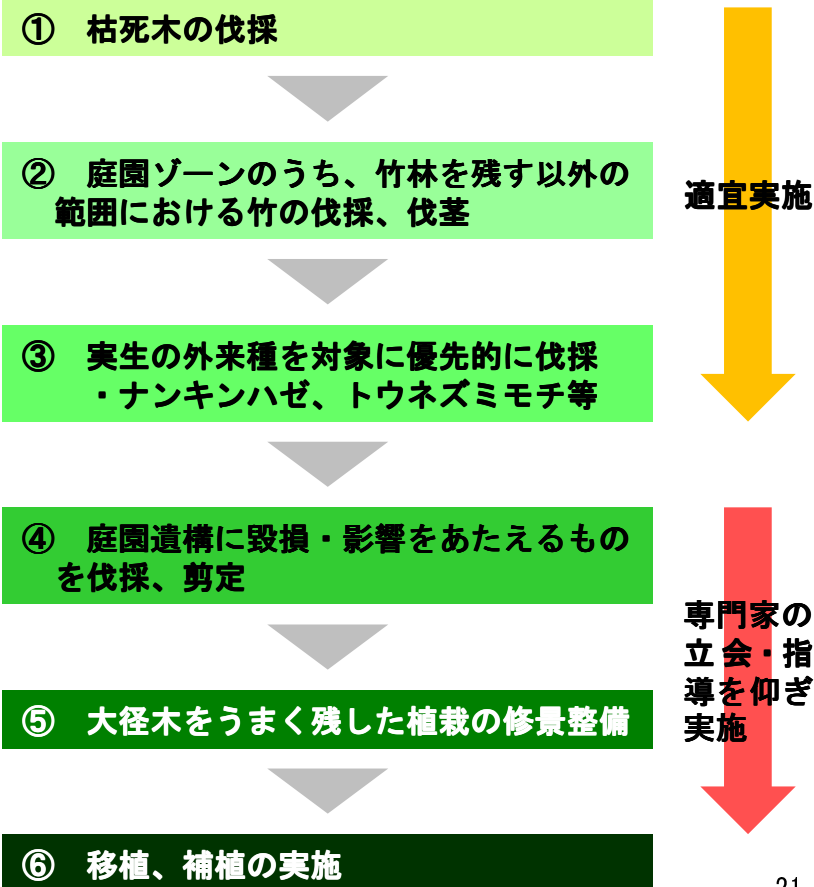
「植栽樹種別確認本数一覧」

種名	現存本数	枯死本数	種名	現存本数	枯死本数
アオギリ	9		シュロ	18	
アカマツ	1		シラカシ	6	
アカメガシワ	4		シロダモ	1	
アセビ	10	2	スイリュウヒバ	2	
アラカシ	158	1	スギ	8	3
イスノキ	1		ダイオウグミ	1	
イヌガシ	24		タイサンボク	2	
イヌザクラ	1		タチカンツバキ	1	
イヌシデ	1		不明	3	
イヌツゲ	1		ツクバネガシ	7	
イヌマキ	162	7	ツブラジイ	1	
イロハモミジ	111		ツルグミ	1	
ウバメガシ	15		トウネズミモチ	10	
ウメ	2		ナギ	4	
ウラジロガシ	1		ナナミノキ	4	
エゴノキ	1		ナワシログミ	1	
エノキ	46		ナンキンハゼ	57	1
カイヅカイブキ	13		ナンテン	5	
カキノキ	5		ネズミモチ	20	
カゴノキ	2		ハゼノキ	7	
カナメモチ	8		ヒサカキ	10	
カラスザンショウ	1		ヒノキ	2	
キョウチクトウ	1		ヒラドツツジ(オオムラサキ)	15	
キンモクセイ	11		フジ	37	
クスノキ	32		ミツバアケビ	1	
クチナシ	1		ムクノキ	12	
クマノミズキ	1		ムラサキシキブ	2	
クロガネモチ	19		モチノキ	13	
ケヤキ	31		モッコク	2	
コナラ	1		モミ	1	
サカキ	4		ヤブツバキ	39	
サクラsp.	0	2	ヤマザクラ	1	
サザンカ	75		ヤマモモ	1	
サルスベリ	1		ユズ	1	
シダレヤナギ	1		不明	1	42
			総計	1052	58

植栽整備の方針について

- 毎木調査等の結果から、名勝奈良公園における庭園の保存管理・活用の観点から計画地の植栽整備の方針を以下のとおりとする。

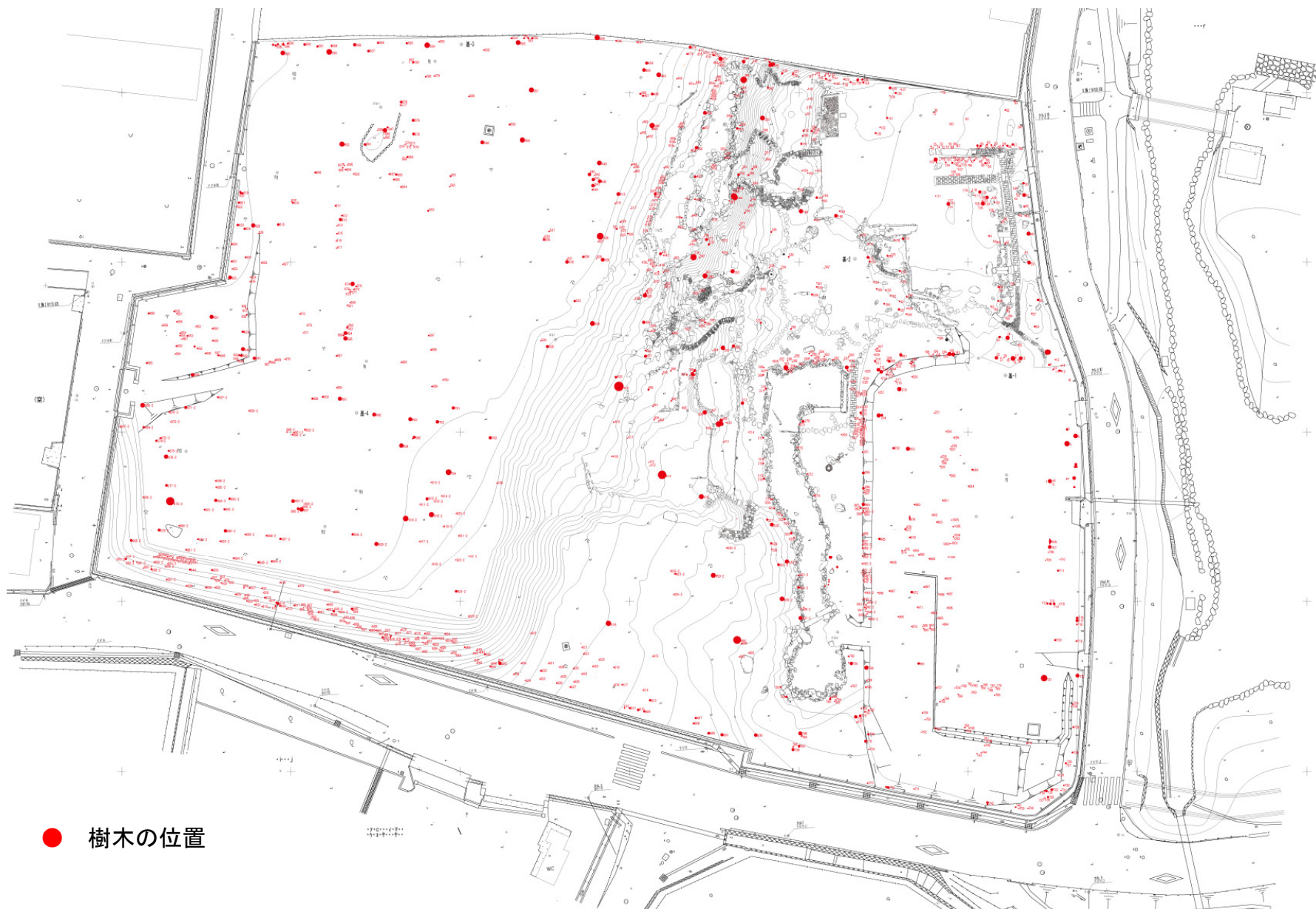
「植栽整備の実施フロー」



Ⅲ. 高畑町裁判所跡地の整備計画

5. 植栽計画

(2) 毎木調査の結果 樹木位置図



III. 高畑町裁判所跡地の整備計画

5. 植栽計画

(3) 各ゾーンの植栽整備の方針

